

令和7年度(2025年度)事業報告

1. 事業活動の概要

2025年度も「技術経営会議」と「明日の経営を考える会」を経営研究の2本柱とし、「イノベーション実践戦略研究会」など法人会員向けプログラムの充実を図りました。また、月刊機関誌「技術と経済」の発行など普及啓発活動を積極的に推進し、「技術と経済」は2026年3月に710号を発行しました。

また、引き続き「魅力的な講師を招聘した講演会」と「会員相互の情報交換の場の提供」を会員サービスの両輪とし、新型コロナウイルス感染症対策で定着したリモート参加のメリットを生かしつつ、軽井沢本会議、定例会、研究会・委員会後の交流会など、現地参加でしか得られない会員交流の場の充実を模索しました。

2025年度は、4月から「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が開催され、予想を大きく超える上回る来場者で賑わい、2月のミラノ・コルティナ冬のオリンピックでは日本選手が大活躍し、明るい話題を提供しました。

世界は政治、経済ともに不透明感を色濃くしました。トランプ大統領の関税政策に世界が大きく翻弄され、長引くウクライナ問題、パレスチナ問題により国際秩序が大きく揺らぎました。更に、アメリカでは、最高裁が相互関税を違憲と判断し、それに対してトランプ大統領が新たな関税措置を始めるなど混迷を深め、2月28日のイラン軍事作戦開始によりWTI原油先物は年初60ドルから112ドルまで上昇し、世界経済に深刻な打撃を与えています。

国内に目を向けますと、突然の衆議院解散を受けた2026年2月8日の選挙で高市総理が率いる自民党が圧勝し、安定政権下での政策実現が焦点となっています。内閣府が3月10日に発表した2025年10～12月期のGDP2次速報値は実質0.3%（年率1.3%）、名目0.9%（年率3.5%）、総務省が3月24日に発表した2月分消費者物価指数は前年比1.3%上昇、連合が3月24日に発表した1次集計によると賃上げ平均は5.26%と前年を0.2%下回ったものの3年連続で5%台の高い伸びが維持されました。日経平均株価は、2月26日に年初来高値59,332円、3月31日に年初来安値50,558円を記録し、その後も乱高下が続いています。

技術経営会議については、本会議、専門委員会、代表者懇談会、技術経営・イノベーション大賞選考委員会、キーパーソン研究会、定例会の6つの会議体を継続して進めています。

第101回本会議は、2025年9月12日（金）～13日（土）の2日間、軽井沢プリンスホテルウエストにて開催され、「デジタルエコシステムとサステナブルな成長」を統一テーマに掲げ、「エコシステムの共鳴と協奏」に焦点を当てました。前年より30名多い232名が参加し、7件の講演と5つのラウンドテーブルで活発な議論が行われ、ポスターセッションでは技術交流も促進され、パーティーやコテージセッションを通じて参加者の親睦も深まりました。

専門委員会は、2024年2月に開始した「生成AIによる日本の産業発展、競争力強化への道筋を考える」専門委員会では活動成果を提言として取りまとめ、2026年3月に内閣府および国土交通省へ提出しました。また、2025年4月に開始した「循環型社会の実現のための共創の在り方」専門委員会では、

月 1 回の委員会開催に加え、ワークショップも立ち上げ、活発に活動を進めています。

代表者懇談会は、「フロンティアへの挑戦」をテーマに 2025 年 10 月に開始し、月 1 回のペースで懇談会を開催しています。

隔年開催の「技術経営・イノベーション大賞」は、2025 年 5 月 16 日に如水会館にて第 12 回表彰式・受賞者記念講演・祝賀会（ポスターセッション）を開催しました。さらに 2027 年 7 月開催予定の第 13 回表彰式等に向け、第 12 回の振り返りや募集要領・応募用紙の見直し、PR 動画の作成を進め、2026 年 5 月 18 日の応募開始に備えています。

キーパーソン研究会は、自ら課題を提起し異業種間で議論を深める形式へと刷新した「イノベーション共創懇談会」と「研究開発マネジメントを語らう会」を継続し、検討を進めました。軽井沢本会議では両テーマのラウンドテーブルを開催し、幅広く意見を収集しました。

定例会は 2026 年 3 月に第 106 回を開催した。感性設計学、第 12 回「技術経営・イノベーション大賞」応募案件など、現在から未来を見据えたトレンドを捉える 3 講演で構成され、130 名（現地 69 名、リモート 61 名）の会員の皆さまにご参加いただいた。

「明日の経営を考える会」については、若手の人材育成を活動の核とし 2 つの研究会を開催しています。「マネジメント研究会」では「不確実性の時代を乗り切るには～生き残りをかけた価値創造～」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「一皮むける経験が拓く新たなステージ」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら 1 年かけて成果報告をまとめて発表し、合同研究会を開催して研究会相互の活発な交流を図りました。研究会参加企業の多様化を図るため、試行的に、技術経営会議会員企業から 2 名がワーキングライフ研究会に参加し、活動を活発化させました。

また、会員相互の交流を強化することを目的として、「明日の経営」に資する講演会、見学会を開催するとともに、会員企業によるショート講演やメンバースピーチにより相互理解とシナジー醸成を図りました。

「明経コミュニケーション誌」は、編集委員会で座談会模様等をまとめ Web 配信し、会員相互の情報交換に役立てました。本年度後半から、技術経営会議会員にも Web 配信を始めました。

リベラルアーツ関連については、今年は地理と歴史・文化を取り上げ、「国道 16 号線とカワセミから見る東京」、「徳川家康と二条城～旧地形からみた天下人の政治空間」の 2 件の講演会を開催しました。

法人会員向けのプログラムについては、「イノベーション実践戦略研究会」では、中小企業、ベンチャー企業と大企業との交流の場を提供し、本年度は重点投資分野を念頭に先進技術を活用して新たな事業をグローバルに展開するベンチャー企業経営者をはじめ、第一線で活躍する講師を招聘し、講演会、見学会を実施しました。「ライフサイクル・メンテナンス研究会」では、社会インフラのメンテナンス事業を担う土木・建設業界をはじめ、幅広い産業界が参画し、新たなビジネスモデルを創出する視点で講演会、見学会を開催し、本年度は大規模自然災害に備えた防災・減災の取り組み、課題と対策の認識共有を図りました。「センサー & データフュージョン研究会」では、災害の激甚化や社会情勢の急速な変化を背景に、予測困難なリアルワールドに対して AI がいかに有効に機能し得るのかという課題に取り組み、とりわけ、その基盤として重要性を増すセンシング技術に焦点を当て、実世界データと高度情報処理の融合による新たな価値創出と社会実装の可能性を探求しました。

調査研究事業については、(一財)新技術振興渡辺記念会より、「防災・減災に資する官民連携の新たな取組みに関する調査研究」を 2025 年 2 月に受託し、2026 年 3 月に完了しました。

内閣府より委託調査業務として、2022 年度～2024 年度に引き続き、「令和 7 年度 量子産業の創出・

発展につながる量子技術関連情報に係る調査」を2025年6月に受託し、2026年2月に完了しました。

以上の活動を進め、法人会員は新規入会11社、退会9社で2社増の123社、「技術経営会議」は新規入会7社、退会2社で5社増の63社、「明日の経営を考える会」は1社退会し13社となりました。一方、個人会員は新規入会3名、退会7名で4名減の151名になりました。

2. 経営研究事業

2-1 技術経営会議

2025年度は、技経会の重点方針である「交流・発信・育成」を柱に、さらなる改革と発展に向けた取り組みを進め、現地とWebリモートを併用したハイブリッド型会合の運営を継続しております。また、異業種の会員企業への入会アプローチを進めた結果、(異業種の)会員企業が増加し、議論や交流の幅も一層広がりを見せています。

議長 古河電気工業株式会社 取締役会長 小林 敬一 氏

副議長 NTT株式会社 代表取締役副社長 副社長執行役員 CTO 星野 理彰 氏

副議長 株式会社大林組 専務執行役員 技術本部長 梶田 直揮 氏

2025年度末における「技術経営会議」会員数の状況は、入会7社、休退会2社の63社となりました。

『活動の実施詳細』

専門委員会、技術経営・イノベーション大賞、キーパーソン研究会、審議・運営委員会ほか、技術経営会議の事業活動実施状況詳細は下表の通りです。

◇審議・運営委員会		
第258回 運営委員会 2025年5月16日	<ul style="list-style-type: none"> 入退会状況と事業活動状況・予定(2024/9~2025/3) 第105回定例会開催報告 2024年度決算状況、2025年度事業計画および予算案【審議】 第101回本会議(軽井沢)の概要紹介(進捗状況) 今後の諸活動日程 	如水会館2F ペガサス Web
第101回本会議 審議 2025年9月12日	<ul style="list-style-type: none"> 第45期運営委員選任【審議】 2024年度事業活動報告 入退会状況と事業活動状況・予定(2024/9~2025/8) 2024年度決算報告 第12回技術経営・イノベーション大賞の結果報告 今後の諸活動日程(変更案)について 	軽井沢プリン スホテルウェ スト 「桜」
第259回 運営委員会 2025年9月12日	<ul style="list-style-type: none"> 第52代副議長選任【審議】 第29期代表者懇談会の計画について【審議】 会計監査役選任【審議】 「明日の経営を考える会」の見直しについて 今後の諸活動日程 	軽井沢プリン スホテルウェ スト 「桜」
第260回 運営委員会 2026年3月27日	<ul style="list-style-type: none"> 第260回運営委員会議事録および第101回本会議の報告 25年度の入退会状況と事業活動状況 2025年度決算状況、2026年度事業計画 第13回技術経営・イノベーション大賞の進捗報告 今後の諸活動日程 	メールにて 情報共有
◇「生成AIによる日本の産業発展、競争力強化への道筋を考える」専門委員会 委員長：西原基夫様(NEC)		

提言策定に向けた活動	6月;建設業個別ヒアリング(生成AIユースケース、課題等) 7月;ヒアリング内容の取りまとめ・提言に向けた座談会開催 9月;本会議ラウンドテーブルでの議論を受け提言案作成 10月;提言案の完成。サマリを理事会にて説明し、提言を進めることを承認いただく 11月;提言本体案を技経会運営委員、技術経営会議会員代表へ送付 内容確認・承認をいただく 12月;理事会メンバーへの提言内容確認・承認をいただく	JATES 会議室 Web、メール にて実施
提言提出に向けた活動	1月;内閣府へ提出に向けた日程調整等の実施。国交省への提出に向け、ゼネコン各社と意見交換会を開催 2月;国交省提言提出先の決定(JATES 山田理事、梶田副議長よりアドバイス) 3月;内閣府へ提出(3/17) 佐藤文一氏(JATES 理事)へ報告(3/19) 国交省へ提出(3/26) 4月;提言作成協力者・関係者への報告会(JATES 会議室)	
◇「循環型社会実現のための共創の在り方を考える」専門委員会 委員長：星野理彰 副議長		
第1回 2025年5月28日	講演①: KOBE からはじまるプラスチックの未来「まわり続けるリサイクル」 講師: 井関 和人 氏 神戸市 環境局 資源循環課 課長 講演②: 産官学民連携サーキュラーエコノミーの取り組み紹介 講師: 宮原 伸朗 氏 (アマタ株式会社 取締役)	ベルサール Web
ワークショップ検討 第1回 2025年6月11日	<ul style="list-style-type: none"> 冒頭説明 個人ワーク グループワーク1、2 各グループの発表 クロージング 	ベルサール Web
第2回 2025年7月2日	講演: 自動車・蓄電池業界のサプライチェーンのデータ連携の取り組み 講師: 藤原 輝嘉 氏 一般社団法人自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センター 代表理事	ベルサール Web
ワークショップ検討 第2回 2025年7月24日	<ul style="list-style-type: none"> 第1回WSの振り返り ディスカッションテーマの説明/今後の進め方に関するご連絡 グループ毎にディスカッション 各グループの発表 クロージング 	ベルサール Web
第3回 2025年8月26日	講演: 循環型社会を段階的エコ化で実現する ウラノス・エコシステムによる企業間 DX 講師: 浦川 伸一 氏 一般社団法人ウラノス・エコシステム推進センター 代表理事	JATES Web
第4回 2025年11月12日	<ul style="list-style-type: none"> (株)サーキュラーシステム社へのサイトビジット 講演: 首都圏におけるプラスチックリサイクルのあるべき姿を目指して 講師: 三村 峰寛 氏 J&T 環境株式会社 事業開発本部 マーケット戦略部長 	Jサーキュラー システム社
ワークショップ活動 WS① 2025年 11月26日～28日	万博パナソニックパビリオン使用品利活用に乗じた残存価値・トレーサビリティの実証 <ul style="list-style-type: none"> 大林組、古河電工、日本航空電子 川崎重工業、NTTデータ(グループ)、 NTT、竹中工務店、鹿島建設 	Web

第5回 2025年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)へのサイトビジット 講演:新しい「工場のカタチ」を目指して 講師:竹田 恭介 氏 パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株) 宇都宮工場長 	パナソニック 宇都宮工場
第6回 2025年12月16日	<p>講演:コマツのグローバルリマンビジネス状況と今後の展望 講師:櫻井 直之 氏 (株)小松製作所 執行役員 生産本部部品・リマン推進本部長</p>	JATES Web
ワークショップ活動 WS② 2025年12月17日	<ul style="list-style-type: none"> 万博パナソニックパビリオン解体現場のレポート WS①を基に今後の具体的な進め方等をディスカッション 今後のスケジュール、NDA 契約について 	JATES Web
第7回 2026年1月29日	<p>講演:日立-産総研 CE ラボで進める循環資源の価値情報に関する 国際標準化 講師①:星野 攻 氏 日立-産総研サーキュラーエコノミー連携研究ラボ WG3 主査 (株)日立製作所 研究開発グループ 技術戦略室 チーフアーキテクト室長</p> <p>講師②:神垣 幸志 氏 日立-産総研サーキュラーエコノミー連携研究ラボ WG3 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究戦略本部 知財・標準化推進部 標準化推進室 標準化オフィサー(SO) 規格開発エキスパート(SE00572)</p> <p>議論:リユース品の残存価値のスコア化の研究者と議論</p>	プラザエフ Web
ワークショップ活動 WS④ 2026年2月10日	<ul style="list-style-type: none"> 第7回専門委員会、WS③の振り返り 今後の方向性、ゴール具体的な進め方等をディスカッション 	古河電工 Web
第8回 2026年2月24日	<p>講演:富山におけるアルミニウムの資源循環-科学と技術そして地域連携- 講師:柴柳 敏哉 氏 国立大学法人富山大学 先進アルミニウム国際研究センター長</p>	JATES Web
ワークショップ活動 WS⑤ 2026年2月26日	<ul style="list-style-type: none"> CE(サーキュラーエコノミー)の社会実装に向けた現実解と制度設計の方向性 リユース運用を成立させるための情報設計ノートについて 	JATES Web
ワークショップ活動 WS⑥ 2026年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> WS⑤の振り返り リユース品評価アプリについて 今後の進め方 	古河電工 Web
第9回 2026年3月24日	<p>講演:プラスチックのサーキュラーエコノミーシステム(PLA-NETJ)の社会 実装に向けた取り組み 講師:阿部 晋樹 氏 日本電気(株) テクノロジーサービス・ソフトウェア統括部 上席技術主幹</p>	JATES Web
◇「フロンティアへの挑戦」代表者懇談会 委員長:梶田直揮 副議長		
第1回 2025年10月20日	<p>講演:宇宙開発の現在地と産業化への道筋 講師:内木 悟 氏 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙戦略基金事業部長兼新事業促進部長</p>	プラザエフ Web
第2回 2025年11月28日	<p>講演:海洋未来都市構想とその実現に向けた取り組みについて 講師:小林 伸司 氏 清水建設(株) フロンティア開発室海洋開発部長</p>	プラザエフ Web

第3回 2026年1月19日	講演: タイフーンショット計画 ～台風の脅威を恵に～ 講師: 筆保 弘徳 氏 横浜国立大学 台風科学技術研究センター 教授 教育学部/先進実践学環/環境情報学府	プラザエフ Web
第4回 2026年2月18日	講演: 「産業を生み出す技術開発のあり方」 講師: 藤田 朋宏 氏 ちとせグループ 創業者兼 CEO	ベルサール Web
第5回 2026年3月4日	講演: 「マザーシップ」プロジェクトの紹介 ～高性能カイトによる日本の強い上空風の活用～ 講師: 板倉 英二 氏 トヨタ自動車(株) 未来創生センター R-フロンティア部 マザーシップグループ マザーシッププロジェクト キャプテン	プラザエフ Web
◇第12回技術経営・イノベーション大賞		
第12回技術経営・イノベーション大賞 表彰式・記念講演 2025年5月16日	第12回技術経営・イノベーション大賞の表彰式、記念講演、祝賀会・ポスターセッションを開催	如水会館 スターホール
◇第13回技術経営・イノベーション大賞		
第1回 WG 2025年7月11日	<ul style="list-style-type: none"> WGメンバーの変更について(共有/周知) 第13回表彰の大枠のスケジュール案について(共有) 第12回表彰の振り返りと第13回の進め方(議論) 第12回検討WGメンバーからのアンケート結果を踏まえた議論 	JATES 会議室 Web
第2回 WG 2025年8月29日	<ul style="list-style-type: none"> 第13回表彰の大枠のスケジュール案について(共有) 日経クロステックのID貸与について(周知) WG合宿(検討WG#3)の開催について(周知) 第13回の進め方について(議論) 	JATES 会議室 Web
第3回 WG(合宿) 2025年 10月17,18日	<ul style="list-style-type: none"> 第13回表彰に向け、表彰の在り方や評価指針についてWGメンバー間の認識を統一するため、合宿形式で集中検討を行った 知識向上とモチベーション醸成を目的に、アドバイザーである一橋大学・軽部教授よりイノベーションに関する講話を頂いた 	クロスウェーブ船橋 Web
第4回 WG 2025年11月14日	<ul style="list-style-type: none"> 第13回表彰の大枠のスケジュール案について 応募サイトの改修 WG合宿(WG#3)の振り返りと応募方法への反映 応募用紙、応募用紙記入要領、評価基準、表彰対象 	JATES Web
第1回選考委員会 第5回 WG 2025年12月2日	<ul style="list-style-type: none"> 選考委員の交代、各選考委員からのご挨拶 第12回表彰の振り返り 第13回表彰スケジュール、選考プロセスについて 応募数増加に向けた取り組みについて 各種様式の変更(第12回表彰からの変更点)、選考委員の交代 実施スケジュール ☑活動方向性の合意形成完了。応募増に向けた取り組み開始 環境大臣賞新設に向け kickoff 	JATES Web
第6回 WG 2026年1月16日	<ul style="list-style-type: none"> 第1回選考委員会での議論内容共有 スケジュール、各種様式、探索用リストの見直し 応募数増加に向けた取り組み検討 	JATES Web
第7回 WG 2026年3月6日	<ul style="list-style-type: none"> 案件探索状況および課題の確認 2026年度スケジュール 	JATES Web

	<ul style="list-style-type: none"> 生成 AI ツールの検討 応募 PR 動画の紹介 	
◇キーパーソン研究会①「イノベーション共創懇談会」		
座長: AKKODiS コンサルティング(株) トレーニングサービス部シニアエキスパート 北口 貴史 氏		
第 10 回 研究会 2025 年 5 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> 第 9 回の議論継続。各企業の強み、弱みをあらためて整理 	JATES 会議室 Web
第 11 回 研究会 2025 年 6 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> 第 9,10 回の議論結果を踏まえ、今後のコンソーシアム立上げに向けてのテーマ選定。日本の弱みを強みに変えるには、究極のサプライヤーになる？とはなど。 	JATES 会議室 Web
第 12 回 研究会 2025 年 7 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議ラウンドテーブルにてご意見を伺う。イノベーション共創懇談会が狙うコンソーシアム立上げを踏まえ、エコシステム、共創、社会課題選定、コンソ立ち上げ、経営戦略・組織論などのキーワードから議論テーマの検討 	古河会議室 Web
第 13 回 研究会 2025 年 8 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議ご講演の辻本先生とのラウンドテーブル内容調整 ラウンドテーブルでのシナリオ作成(4テーマでの議論とする) 	JATES 会議室 Web
第 14 回 研究会 2025 年 9 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議でのポスターセッション、ラウンドテーブルに向けた議論 	JATES 会議室 Web
第 15 回 研究会 2025 年 9 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議でのポスターセッション、ラウンドテーブル実施 	軽井沢
第 16 回 研究会 2025 年 11 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議での議論整理と今後の進め方について 	古河電工 Web
第 17 回 研究会 2025 年 12 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議ラウンドテーブル 1-②「海外巨大プラットフォームと伍する巨大サプライヤー(パートナー)連合」の振り返り 	JATES Web
第 18 回 研究会 2026 年 2 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議ラウンドテーブル 1-③「デジタル(信頼性・再現性、全体最適・高速処理、機能性)と、アナログ(独自性、現場力、感性・共感)が生む価値の高度な融合」の振り返り 	JATES 会議室 Web
第 19 回 研究会 2026 年 3 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議ラウンドテーブル 1-①「日本が持つ独自の特徴を資産として積極活用」の振り返り 	古河電工 Web
◇キーパーソン研究会②「研究開発マネジメントを語らう会」		
リーダー: 横河電機(株) マーケティング本部 イノベーションセンター オープンイノベーション Gr 長 奥田 有紀 氏		
第 6 回 研究会 2025 年 6 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> 研究開発部門の他部門との連携、戦略立案機能の役割分担、(配属される)人材選定、キャリア、情報開示等の現状について各メンバー企業の現状と課題を共有 	JATES 会議室
第 7 回 研究会 2025 年 6 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティングサービスの評価について議論。特に、特定技術分野の調査や新規事業創出に関するコンサルティングの効果について議論した 	古河会議室 Web
第 8 回 研究会 2025 年 7 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> 研究開発の管理ツールについて、現状、課題およびあるべき姿(必要な機能)等を議論した 	古河会議室 Web
第 9 回 研究会 2025 年 9 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議のポスターセッション、ラウンドテーブルに向けた打合せ 	Web
第 10 回 研究会 2025 年 9 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> 本会議でのポスターセッション、ラウンドテーブル実施 	軽井沢
第 11 回 研究会 2026 年 2 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> 25 年度活動と 26 年度始動に向けて(活動継続可否)の議論 	Web

第 12 回 研究会 2026 年 3 月 25 日	・ 26 年度活動内容とスケジュールについての議論	Web
◇定例会		
第 106 回定例会 2026 年 3 月 10 日	講演① 感性設計学～「予測する脳」と意味的価値の創造 柳澤 秀吉氏 東京大学大学院 工学系研究科機械工学専攻 教授 講演② 『MA-T®(エムエーティ)』技術の社会実装と産業化 ～科学技術を経済価値につなぐ工業会構築・展開モデル～ (一社)日本 MA-T 工業会常務理事 桜井 克明氏アース製薬株式会社 執行役員 MA-T ビジネスセンタ ー長 講演③ 産学連携技術の活用と他社連携による社会価値の創出 ～減塩サポート食器エレキソルトの事例紹介～ 佐藤 愛氏 キリンホールディングス㈱ ヘルスサイエンス事業部 主務	プラザエフ Web
土光杯争奪ゴルフコンペ		
第 46 回 2025 年 11 月 16 日開催 場所: 鎌ヶ谷カントリークラブ(千葉県鎌ヶ谷市)		

2-2 明日の経営を考える会

本会は、若手の人材育成を活動の核とし 2 つの研究会を開催しています。「マネジメント研究会」では「不確実性の時代を乗り切るには～生き残りをかけた価値創造～」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「一皮むける経験が拓く新たなステージ」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら 1 年かけて成果報告をまとめて発表し、併せて合同研究会を開催して研究会相互の活発な交流を図りました。本年度は、研究会参加企業の多様化を図るため、試行的に、技術経営会議会員企業から 2 名(大林組、川崎重工業)がワーキングライフ研究会に参加し、活動を活発化させました。

また、会員相互の交流を強化することを目的として、「明日の経営」に資する講演会、見学会を開催するとともに、会員企業によるショート講演やメンバースピーチにより相互理解とシナジー醸成を図りました。

「明経コミュニケーション誌」は、編集委員会で座談会の模様等をまとめ Web 配信し、会員相互の情報交換に役立てました。本年度後半から、技術経営会議会員にも Web 配信を始めました。

リベラルアーツに関する講演は、本年度は地理と歴史・文化を取り上げ、「国道 16 号線とカワセミから見る東京」、「徳川家康と二条城～旧地形からみた天下人の政治空間」の 2 件の講演会を開催しました。

1. 年間活動内容の充実と参加者の維持・増強により会員企業の満足度の向上を図る。
2. 「明日の経営」に資する情報の発信・流通基地とする。

代表幹事 (株)ミライト・ワン 顧問 高橋 正行 氏
 代表幹事 日本電業工作(株) 代表取締役社長 太口 努 氏

2025 年度末における「明日の経営を考える会」会員の状況は、1 社減の 13 社となりました。

◇例会		
開催日	内 容	開催場所
第 195 回例会 2025 年 5 月 29 日	2024 年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」成果報告 ・ワーキングライフ研究会テーマ: 「女性のリーダーシップを輝かせる ～女性が目指したくなるマネージャー像とは～」 ・マネジメント研究会テーマ: 「自分達の実現したい日本の経営を考える」	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 196 回例会 2025 年 8 月 28 日	特別講演 1 テーマ:幸せに生きるために、どう働くか 講 師:松尾 れい 氏 幸せを軸に生きるプログラム「MONOSASHI」主宰 特別講演 2 テーマ:共創社会は実現可能なのか? ーリビングラボの実践から考えるー 講 師:近藤 早映 氏 東京大学 先端科学技術研究センター 地域社会システム工学分野 准教授	JATES 会 議 室+Web
第 197 回例会 2025 年 11 月 20 日	2025 年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」 ・ワーキングライフ研究会基本テーマ: 「一皮むける経験が拓く新たなステージ」 ・マネジメント研究会基本テーマ: 「不確実性の時代を乗り切るには～生き残りをかけた価値創造～」	主婦会館プラ ザエフ+Web
第 198 回例会 2026 年 1 月 29 日	会員企業からのショート講演 1. エクシオ・デジタルソリューションズ(株) 「EDSの生成 AI の取り組み」 2. 日本電気(株) 「NECの進める『+AI』による業務変革」 特別講演: テーマ:健康経営の戦略的展開と社会価値創造 講師:浅野 健一郎 氏 (一社)社会的健康戦略研究所 代表理事	JATES 会 議 室+Web
第 199 回例会 2026 年 3 月 5 日 (共催:第 91 回セン サー&データフュ ージョン研究会)	会員企業からのショート講演 1. エクシオグループ(株) 「エクシオグループにおける土木事業のご紹介」 2. 住友電気工業(株) 「生成 AI の動向と光配線」 特別講演(リベラルアーツに関する講演) テーマ:徳川家康と二条城 ～旧地形からみた天下人の政治空間～ 講師:梅林 秀行 氏 京都ノートルダム女子大学客員教授・京都高低差崖会崖長	主婦会館プラ ザエフ+Web
◇特別個別講演会(旧個別講演会)		
第 13 回特別講演会 2025 年 9 月 29 日 (共催:第 84 回セン サー&データフュ ージョン研究会)	リベラルアーツに関する講演 テーマ:国道16号線とカワセミから見る東京 講 師:柳瀬 博一 氏 東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院 教授	主婦会館プラ ザエフ+Web

◇代表者・幹事会		
第 164 回 2025 年 5 月 14 日	<p>議題: 会員企業代表者の異動 2024 年度 決算報告 2025 年度 予算計画 2025 年度 活動報告 2025 年度 活動予定 その他: 明経会の今後について <メンバースピーチ> 話題提供者: 林 哲也 氏 住友電気工業(株) 光通信研究所 空間多重光伝送技術研究部 テーマ: 「マルチコア光ファイバの動向」</p>	JATES 会議室 + Web 会議
第 165 回 2025 年 9 月 18 日	<p>議題: 会員企業代表者の異動 2025 年度 活動報告 2025 年度 活動予定 その他: 明経会の今後について <メンバースピーチ> 話題提供者: 有田 浩之 氏 エクシオグループ(株) ドコモ営業本部 ビジネス営業本部長 テーマ: 「エクシオグループ 2023 ビジョンに向けた取り組み」</p>	JATES 会議室 + Web
第 166 回 2026 年 2 月 19 日	<p>議題: 会員代表者の異動 2025 年度 活動報告 2025 年度 活動予定 2026 年度 活動計画 2026 年度 活動予算 <メンバースピーチ> 話題提供者: 松原 公実 氏 三菱電機(株) 上席執行役員 ビジネスイノベーション本部長 テーマ: 「三菱電機ビジネスイノベーション本部の新事業開発 ～レアキャラ役員のキャリアと転機～」</p>	JATES 会議室 + Web
◇マネジメント研究会		
<p>コーチ: 今枝 隆二 氏 (中小企業診断士/元 ニチレイロジグループ本社監査役) テーマ: 不確実性の時代を乗り切るには ～生き残りをかけた価値創造～ 参加者: 6 社 11 名 ① キックオフ会議: 2025 年 6 月 23-24 日 研究会の進め方に加えて、コーチによる座学を実施し、2 チームを編成してチーム毎に討議を実施。 ② 全体会議 月 1 回で全体打合せを実施し、各チームの進捗状況についてコーチからアドバイスをいただくとともにメンバー全員で意見交換を実施。 全体打合せ開催実績(2025 年 7 月 24 日、8 月 21 日、9 月 24 日、10 月 23 日、12 月 18 日、2026 年 1 月 15 日、2 月 12 日、3 月 19 日) ③ 中間報告等 第 197 回例会(11 月 20 日)で中間報告を実施。また、成果報告は 2025 年 5 月 28 日開催の例会で実施予定。</p>		JATES 会議室(キックオフについては、府中コンチネンタルホテルにて合宿形式で実施)

◇ワーキングライフ研究会		
<p>テーマ: 一皮むける経験が拓く新たなステージ 参加者: 7社10名 2025年度は、技術経営会議から2名(大林組、川崎重工業)試行で参加</p> <p>① キックオフ会議: 2025年6月25日 研究会の進め方についてのオリエンテーションの後、野村浩子氏(ジャーナリスト/東京家政学院大学特別招聘教授/日本女性学習財団理事長)から基調講演をいただき意見交換を実施。</p> <p>② 研究会 月一回程度の頻度で研究会を開催し、全員で討議を実施。 研究会開催実績(2025年7月15日、8月6日、8月27日、9月5日、10月1日、10月15日、10月30日、11月13日、11月19日、12月4日、12月15日、2026年1月9日、1月29日、2月16日、3月4日、3月16日)</p> <p>③ 中間報告等 第197回例会(11月20日)で中間報告を実施。また、成果報告は2025年5月28日開催の例会で実施予定。</p>		JATES 会議室 +Web
◇合同研究会		
2025年8月1日	<p>ワーキングライフ、マネジメントの2つの研究会の相互交流を目的に実施。本年度もサイボウズ本社での開催。</p> <p>① サイボウズ様 オフィス見学 ② 講演、質疑応答 講師: なかむらアサミ 氏 サイボウズ(株) シニアコンサルタント ④ ワークショップ 交流会</p>	サイボウズ(株)
2025年12月5日	<p>マネジメント研究会、ワーキングライフ研究会の相互交流に加え、各々の研究活動についての意見交換を実施。</p> <p>① 研究会中間報告概要説明 ② ワールドカフェ方式による意見交換 交流会</p>	JATES 会議室
◇見学会		
<p>・第141回(2025年4月18日) 見学先: NTT e-City Labo ・第142回(2025年7月16日) 見学先: 東京大学地震研究所 ・第143回(2025年10月6日) 見学先: 足尾銅山記念館、古河日光発電(株)、古河電気工業(株)日光事業所 ・第144回(2025年12月1日) 見学先: 高砂熱学イノベーションセンター ・第145回(2026年3月2日) 見学先: KDDI 多摩センター(ネットワーク監視センター、KDDI ART GALLERY、KDDI MUSEUM)</p>		
◇会誌編集活動委員会		
<p>① 編集委員会 ・第135回編集委員会 (2025年7月18日) ・第136回編集委員会 (2025年10月24日~25日)(合宿(於: 静岡県浜松市)) ・第137回編集委員会 (2025年12月23日) ・第138回編集委員会 (2026年3月11日)</p> <p>② 座談会等 ・2024年度マネジメント研究会座談会 (2025年6月2日) ・2024年度ワーキングライフ研究会座談会 (2025年6月2日) ・「エンゲージメント」座談会 (2025年6月6日)</p>		JATES 会議室 +Web

③ 明経コミュニケーション誌発行 ・第 137 号 (2025 年 7 月) ・第 138 号 (2025 年 10 月) ・第 139 号 (2026 年 1 月) ・第 140 号 (2026 年 3 月)	
---	--

2-3 イノベーション実践戦略研究会

重点投資分野を念頭に先進技術を活用して新たな事業を展開するベンチャー企業経営者をはじめ、第一線で活躍する講師を招聘し、講演と討論及び交流会を 8 回実施した。さらに、イノベーションの現場を体感する見学会を 2 回実施した。

委員長:政策研究大学院大学 名誉教授・客員教授 橋本 久義 氏

開催日	内容	開催場所
第 92 回研究会 2025 年 4 月 21 日	見学:基盤技術研究所(みらい共創ラボ) 演題:島津製作所における研究開発 ～社会課題解決のための共創～ 講師:西本尚弘氏 執行役員 基盤技術研究所 所長	島津製作所 基盤技術研究所 けいはんな学研 都市
第 93 回研究会 2025 年 5 月 22 日	演題:物騒な世を抜け目なく寅ハリケーンに抗して 勝ち上がれ日本! 講師:橋本久義氏 政策研究大学院大学 名誉教授・客員教授	JATES 会議室+ Web 会議
第 94 回研究会 2025 年 6 月 19 日	演題:森林レンタルを発想した「所有」から「共有」へのマインドセットチェンジ 講師:田口房国氏 (株)シシガミカンパニー 代表取締役 forenta プロデューサー	JATES 会議室+ Web 会議
第 95 回研究会 2025 年 7 月 22 日	演題:温かいテクノロジー 講師:林要氏 GROOVE X(株) 代表取締役社長	JATES 会議室+ Web 会議
第 96 回研究会 2025 年 9 月 24 日	見学:ブラザーミュージアム 演題:ブラザー工業の新規事業とイノベーション活動 講師:安井邦博氏 ブラザー工業(株) 執行役員	名古屋市 瑞穂区
第 97 回研究会 2025 年 10 月 22 日	演題:次世代 AI 通訳機 講師:松田憲幸氏 ポケトーク(株) 代表取締役社長 兼 CEO	JATES 会議室+ Web 会議
第 98 回研究会 2025 年 11 月 17 日	講演: 科学技術で人と自然が栄える世界を実現する 講師: 高倉葉太氏 (株)イノカ 代表取締役 CEO	JATES 会議室+ Web 会議
第 99 回研究会 2025 年 12 月 18 日	演題:「街じゅうを『駅前化』する」 ～ LUUP が描く都市の未来とイノベーション戦略～ 講師: 岡井大輝氏 (株)Luup 代表取締役 CEO	JATES 会議室+ Web 会議
第 100 回研究会 2025 年 1 月 8 日	演題:生物多様性保全の国際動向と技術開発の最前線 講師:藤木庄五郎氏 (株)バイオーム 代表取締役	JATES 会議室+ Web 会議
第 101 回研究会 2026 年 2 月 25 日	演題:令和不況の本質と 2026 年製造業のあらたなる挑戦! ～グローバル化、対応力強化、人材育成～ 講師: 内原康雄氏 (株)NCネットワーク 代表取締役社長	JATES 会議室+ Web 会議
第 102 回研究会 2026 年 3 月 23 日	演題: 科学技術と事業創造 ～世界を変える研究者の挑戦～ 講師: 井上浄氏 (株)リバネス 代表取締役社長 CCO	JATES 会議室+ Web 会議

2-4 ライフサイクル・メンテナンス研究会

専門家を講師に招き、大規模自然災害に備えた防災・減災の取り組み、課題と対策の認識共有を中心に講演と討論及び交流会を7回実施した。さらに、現場を体感する見学会を開催し、第一線の専門家との意見交換を2回実施した。

委員長:早稲田大学 名誉教授 高田 祥三 氏

開催日	内容	開催場所
第196回研究会 2025年4月11日	演題:激甚気象はなぜ起こる 講師:坪木和久氏 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授 横浜国立大学 台風科学技術研究センター副センター長	JATES 会議室 + Web 会議
第197回研究会 2025年5月9日	演題:自治体向け地域防災の取り組み 講師:笹倉 聡氏 東日本電信電話(株) 防災研究所 所長	JATES 会議室 + Web 会議
第198回研究会 2025年6月26日	演題:官民共創で取り組む防災 DX について 講師:高田 佳紀氏 (一社)日本防災プラットフォーム 副代表	JATES 会議室 + Web 会議
第199回研究会 2025年8月27日	見学会:(国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC) 横須賀本部 演題①:水中音響通信に関する取り組みと成果 講師:樹田 行弘 氏 技術研究開発部門海洋技術研究センター 水中音響技術研究グループ 技術主任 演題②:防災・減災に関する取り組みについて 講師:満澤 巨彦氏 海域地震火山部門 地震津波予測研究 開発センター シニアスタッフ	神奈川県 横須賀市
第200回研究会 2025年9月30日	演題:木造・木質建築の最新動向 進化する木造建築 講師:花井厚周氏 (株)竹中工務店 木造木質建築推進本部本部長	JATES 会議室 + Web 会議
第201回研究会 2025年10月30日	見学:東京地下鉄(株) 中野車両基地 中野車両管理所概要紹介 中野車両基地構内見学(工場及び検車区) ライフサイクル・メンテナンスに関する 意見交換、Q&A	東京都中野区 東京地下鉄(株) 中野車両基地
第202回研究会 2025年11月10日	演題:防災をコストからバリューへ ～フェーズフリーが拓くレジリエントな社会～ 講師:阪本真由美氏 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科	JATES 会議室 + Web 会議
第203回研究会 2026年3月18日	演題:上下水道事業の DX ～ビッグデータ×AIによる管路リスクの予測～ 講師:的場雄介氏 Fracta Japan(株) 代表取締役	JATES 会議室 + Web 会議

2-5 センサー&データフュージョン研究会

センサー等デバイスや計測装置から発生するデータから、いかに価値ある情報を創り出すか、そのためのイノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当てています。社会の流れである持続可能で安全な社会基盤の構築に資する、AIや量子技術との融合によるリアルタイム予測、省エネルギー・プライバシー保護を考慮した分散処理をテーマとした活動をしています。昨年度は、災害の激甚化や社会情勢の急速な変化を背景に、予測困難なリアルワールドに対して AI がいかに有効に機能し得るのかという課題に取り組み、とりわけ、その基盤として重要性を増すセンシング技術に焦点を当て、実世界データと高度情報処理の融合による新たな価値創出と社会実装の可能性を探求しました。

委員長:東京科学大学 特任教授 三宅 美博 氏

開催日	内 容	開催場所
第 80 回研究会 2025 年 4 月 18 日	演題:都市街区微気象のリアルタイム予測とセンシングの同時実現 講師:大西 領 氏 東京科学大学 総合研究院 スーパーコンピューティング研究センター 教授	JATES 会議室 + Web 会議
第 81 回研究会 2025 年 5 月 23 日	演題:温故創新の森 NOVARE におけるイノベーションの取り組み 講師:中村 健二 氏 清水建設㈱ NOVARE イノベーションセンター General Conductor 見学会 清水建設㈱ 温故創新の森 NOVARE(ノヴァーレ)	清水建設 ㈱ 温故創新の森 NOVARE
第 82 回研究会 2025 年 6 月 30 日	演題:人類の未来、超少子高齢デジタル社会への道案内、「人口 遷移」と「ケアサイクル」の2つの概念を語る 講師:長谷川 敏彦 氏 帝京科学大学学長補佐 一般社団法人未来医療研究機構代表理事	JATES 会議室 + Web 会議
第 83 回研究会 2025 年 9 月 29 日 リベラルアーツ講演 会共催	演題:国道16号線とカワセミから見る東京 講師:柳瀬 博一 氏 東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院 教授	主婦会館プラザ エフ + Web 会 議
第 85 回研究会 2025 年 10 月 16 日	演題:AI for Science の近年の動向と工学的活用 講師:宮本 崇 氏 東京科学大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 准教授	JATES 会議室 + Web 会議
第 86 回研究会 2025 年 11 月 6 日	演題:AI 産業の動向とインテリジェントメンテナンスシステムにお ける産業用 AI 講師:ジェイ・リー 氏 メリーランド大学カレッジパーク校 産業 AI センター 特別教授 & 産業 AI センター所長	JATES 会議室 + Web 会議
第 87 回研究会 2025 年 11 月 7 日	演題:万博における科学技術と経済:万博日本館基本構想デ ザインを例に+京都大学総合博物館見学 講師:塩瀬 隆之 氏 京都大学総合博物館 研究部情報発信系 准教授 大阪関西万博政府日本館基本構想検討委員会 座長	京都大学総合 博物館
第 88 回研究会 2025 年 12 月 2 日	演題:アルプスアルパイン技術紹介 +開発センター&分析室見学 講師:横山 進矢 氏 アルプスアルパイン(株)仙台開発センター(古川)センター長 山田 幸光 氏 アルプスアルパイン(株) 技師長	アルプスアル パイン株式会 社 仙台開発 センター(古川)
第 89 回研究会 2026 年 1 月 23 日	演題:「Society 5.0」の実現に向けたスマートシティの取り組み 講師:永野 善之 氏 日本電気株式会社 インフラDX 事業部門 スマートシティ統括部 上席プロフェッショナル	JATES 会議室 + Web 会議
第 90 回研究会 2026 年 2 月 17 日	演題:日立における量子コンピュータ開発と今後の展開 講師:吉村 地尋 氏 株式会社日立製作所 研究開発グループ Next Research 量子コンピューティングプロジェクト 主任研究員	JATES 会議室 + Web 会議
第 91 回研究会 2026 年 3 月 5 日 明経会との共催	演題:徳川家康と二条城 ～旧地形からみた天下人の政治空間～ 講師:梅林 秀行 氏 京都ノートルダム女子大学客員教授・京都高低差崖会崖長	主婦会館 + Web 会議

3. 普及啓発事業

3-1 月刊機関誌「技術と経済」の発行

科学技術と経済の会の各研究会の活動成果を広く普及啓発するため、各研究会の講演録を主体とする構成とし、掲載記事の充実を図りました。発行号数は2026年3月号で710号となりました。

3-2 ホームページの活用

会員や社会との情報共有に向けて、主なイベント情報、研究会情報等の迅速かつ明確な内容の掲載を行い、情報発信力の強化を図りました。具体的には、「新着情報」と「今後の会合予定」を充実させて、直近の会合の内容や場所及び申し込み状況を見えるようにしました。

3-3 名古屋支部の活動

年間計画を承認する運営委員会を4月に開催し、談話会は約月1回のペース談話会を実施しました。

4. 調査研究事業

2025年度は下記の受託・助成事業を実施しました。

4-1 防災・減災に資する官民連携の新たな取組みに関する調査研究(受託研究)

- (1) 委託機関:(一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期間:2025年2月~2025年10月
- (3) 調査研究の概要:

近年頻発する激甚災害に対する新たな対応のあり方として着目される、民間の知見や技術を活用した官民連携による総合的な防災・減災対策について、その状況等を調査し、今後の方向性、展望に関する示唆を得る。特に、民間参加のスキームや関連新技術の活用など、ステークホルダーとなる事業者の声を収集し、望ましい協調連携の在り方を探りました。

4-2 令和7年度 量子産業の創出・発展につながる量子技術関連情報に係る調査

- (1) 委託機関:内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局
- (2) 期間:2025年6月18日~2026年2月27日
- (3) 調査研究の概要:

量子戦略の方針に沿ってBRIDGEで実施すべき施策を検討するため、量子技術の研究開発全体を俯瞰する技術ロードマップに関して、BRIDGE(研究開発型)重点課題である「SIPや各省庁制度による研究開発成果の社会実装・市場開拓の加速化」「他の戦略分野等との技術の融合による研究開発」「スタートアップによるイノベーションの創出・促進」「産学官を挙げた人材の育成・確保」「グローバルな視点での連携強化」等、量子産業の創出・発展につながる量子技術関連情報の収集を行い、BRIDGEに資する量子技術を探索調査しました。

5. 事務局受託事業

(1)ICT研究会

2010年度から開始した本研究会は、第16期目を迎え、設立時の趣旨である「これからの日本の情報通信産業の課題と在り方を考え、認識の共有、人的ネットワークの拡大を図る」の下に技術系の中堅マネージャーの育成強化を狙って、経営幹部との対話会や研修活動を実施しました。

・参加会社数:10社

(2) (一社)技術同友会

産業界、学界、官界等の科学技術に携わる有識者の交流、人間の未来に関する重要な諸問題について調査研究等、例会・幹事会・委員会運営、助成事業、技術経営士認定制度関連事務等の事務局業務を受託しました。

(3) FF会

当会が事務局を担っているFF会は、原則として毎月第4金曜日に例会などを開催し、科学技術等に係わる諸問題についての卓話とそれに基づく議論を行っています。2025年度は「国際協調が揺らぐなかでの科学技術の在り方」をテーマに掲げて、例会8回、研修会1回、見学会2回を実施しました。

6. 会の動き

6-1 会員数

2025年度末における個人会員、法人会員の状況は下表のとおりとなりました。

名誉会員は野間口 有 氏、遠藤 信博 氏です。

区 分	2024年度末	2025年度末	2025年度		増 減
			入会	退会	
個人会員	155	151	3	7	△4
法人会員	121	123	11	9	2

6-2 事務局

2026年3月31日現在の職員は14名で、内7名は出向者です。

6-3 諸会議

開催日	内 容	開催場所
第183回理事会 2025年4月24日	<審議事項> ・令和6年度(2024年度)決算報告(案) ・理事・監事の選任(案) ・旅費規程改定 <報告事項> ・令和6年度(2024年度)事業報告	JATES 会議室 + Web 会議
第59回通常総会 2025年5月21日	第1号議案:令和6年度(2024年度)決算報告(案) 第2号議案:理事・監事の選任(案) 報告事項1:令和6年度(2024年度)事業報告 報告事項2:令和7年度(2025年度)事業計画・収支予算	主婦会館 + Web 会議
第184回理事会 2025年10月29日	<審議事項> ・新入会員の承認 ・明日の経営を考える会の活動の見直しについて ・JATESからの提言について 「生成AI技術による日本の技術力強化・産業発展への道筋を考える」専門委員会 <報告事項> ・2025年度上期事業報告 ・2025年度収支進捗状況 ・第12回技術経営・イノベーション大賞の実施状況 ・2025年度上期代表理事・業務執行理事業務報告	JATES 会議室 + Web 会議

第 185 回理事会 2026 年 3 月 13 日	<審議事項> ・令和8年度(2026年度)事業計画・収支予算(案) ・電子取引データの保存ならびに訂正及び削除の防止に関する事務処理規程制定 ・機関誌「技術と経済」取扱規程改定 ・新入会員の承認 <報告事項> ・次期総会における永年会員感謝状贈呈者 ・令和7年度(2025年度)下期代表理事、業務執行理事業務報告	
-------------------------------	---	--

6-4 運営懇談会

当会の運営上の諸課題の解決に向けて、アイデア、アドバイスを頂き、自由闊達に議論し、施策等を検討し、理事会に諮ります。また、会長からの諮問を受けて、検討を行います。

委員	梶田 直揮	(株)大林組 専務執行役員 技術本部長	委員	小林 敬一	古河電気工業(株) 取締役会長
委員	太口 努	日本電業工作(株) 代表取締役社長	委員	谷口 元	元 (株)竹中工務店 常務執行役員
委員	成宮 憲一	(一社)科学技術と経済の会 専務理事			

開催日	内容	開催場所
2025 年 10 月 22 日	・明日の経営を考える会の活動の見直しについて ・2025 年度収支進捗状況について	JATES 会議室
2026 年 2 月 24 日	・予算作成の考え方【JATES 管理費の見直し】 明経会活動の課題と将来 ・JATES の収支構造、事業収支と配賦の関係(2024 年度決算ベース)	JATES 会議室

【事業報告の附属明細書】

令和7年度(2025年度)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。